


報道機関各位

令和2年(2020年)1月28日(火) 配付

項 目	「道東地域教育旅行推進フォーラムinびほろ」の開催について
配付資料	開催要領、チラシ
内容及び報道に当たってのお願い	<p>○ 本道では、毎年多くの学生たちが修学旅行等で農山漁村を訪れ、ファームステイなどを通じ農業体験や生活体験をしています。</p> <p>○ 道東地域を魅力的に感じ、ファームステイを希望する学校がある一方、生徒を受け入れ魅力を発信する農林漁家や地域協議会が不足している状況です。</p> <p>○ このことを受け、道東地域における教育旅行を推進するため、有識者の講演や意見交換を通じ、教育旅行への理解度を深め、取り組みに対する意識醸成を図ることを目的に、「道東地域教育旅行推進フォーラムinびほろ」を開催することといたしましたので、お知らせします。</p> <p>○ つきましては、教育旅行の推進のため、積極的な報道と当日の取材をお願いします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 日時：令和2年(2020年)2月19日(水) 13:30~16:30</p> <p>2 場所：美幌町民会館3階中ホール(美幌町字東2条北4丁目9番地)</p> <p>3 主催：北海道農政部、北海道オホーツク総合振興局</p> <p>4 後援：美幌町</p> <p>5 内容：</p> <p>(1)基調講演「私が考える教育旅行を受け入れる効果と意義」(仮) 芽室町・教育旅行受入農業者 NPO法人食の絆を育む会 理事 黒田 栄継 氏</p> <p>(2)事例報告</p> <p>①「教育旅行受入協議会の役割」(仮) 名寄市グリーンツーリズム推進協議会 名寄市経済部農業経営担当 参事 岡村 美佳 氏</p> <p>②「津別町における教育旅行の受入について」 津別町グリーンツーリズム協議会 副会長 川瀬 保子 氏</p> <p>③「教育旅行を体験して」(仮) NPO法人食の絆を育む会 梶川 菜々実 氏</p> <p>(3)意見交換「教育旅行の受入に係る疑問など」 パネラー：講師、事例報告者、美幌町経済部みらい農業センター 午来所長</p>
他のクラブとの関係	
担当窓口	<p>オホーツク総合振興局産業振興部 農務課長 矢花 修 直通電話 0152-41-0660 内線 2700</p> 

「道東地域教育旅行推進フォーラム in びほろ」開催要領

1 目的

本道の教育旅行の推進に向けて、今後、教育旅行の受入の拡大を目指すオホーツク地域において、教育旅行に関心のある農林漁家及び関係機関・団体を対象に、先進地域の教育旅行受入農家の講演と受入協議会や受入農家、教育旅行体験卒業生からの事例報告・意見交換等を通じて、受入への意識醸成を図ることを目的に「道東地域教育旅行推進フォーラム in びほろ」を開催する。

2 日時

令和2年(2020年)2月19日(水) 13:30~16:30

3 場所

美幌町民会館 3階中ホール (美幌町字東2条北4丁目9番地)

4 主催

北海道農政部、北海道オホーツク総合振興局

5 後援

美幌町

6 参集範囲

道東地域(オホーツク、釧路、根室振興局管内)で教育旅行の受入に関心のある農林漁家、農林水産省北海道農政事務所関係地域拠点、関係機関(振興局、普及センター、市町村等)、関係団体(JA北海道中央会関係支所、農協、観光協会等)等

7 内容

(1) 基調講演

「私が考える教育旅行を受け入れる効果と意義」(仮)

講師: 芽室町・教育旅行受入農業者 NPO 法人食の絆を育む会 理事 黒田 栄継 氏

(2) 事例報告

①「教育旅行受入協議会の役割」(仮)

名寄市グリーンツーリズム推進協議会 名寄市経済部農業経営担当参事 岡村 美佳 氏

②「津別町における教育旅行の受入について」

津別町グリーンツーリズム協議会 副会長 川瀬 保子 氏

③「教育旅行を体験して」(仮)

NPO 法人食の絆を育む会 梶川菜々実 氏

(3) 意見交換

「教育旅行の受入に係る疑問など」

パネラー: 講師、事例報告者、美幌町経済部みらい農業センター 午来所長

道東地域教育旅行推進フォーラム ～in びほろ～

都会の中高生などが農村を訪れ自然や文化、農の営み、暮らしに触れて地元の人たちと交流する教育旅行。都市部に暮らす子どもたちとの交流を通じ、農山漁村の魅力を伝える教育旅行を、道東地域においてさらに推進するためにフォーラムを開催するものです。

教育旅行の受入に興味のある農林漁家のほか、農業や観光の関係者など多くの方々のご参加をお待ちしています。

日程 令和2年2月19日(水) 13:30～16:30 (13:00開場)

場所 美幌町民会館 3階中ホール
美幌町字東2条北4丁目9番地 (0152)73-4187

主催 北海道農政部、北海道オホーツク総合振興局

後援 美幌町

○ 基調講演 (13:40～14:40)

黒田 栄継氏 NPO法人食の絆を育む会 理事
(仮称) 演題 「私が考える教育旅行を受け入れる効果と意義」

○ 事例報告 (14:50～15:35)

詳細は裏面へ

- ① (仮称)「教育旅行受入協議会の役割」
名寄市グリーンツーリズム推進協議会
名寄市経済部農業経営担当 参事 岡村 美佳 氏
- ②「津別町における教育旅行の受入について」
津別町グリーンツーリズム協議会 副会長 川瀬 保子 氏
- ③ (仮称)「教育旅行を体験して」
NPO法人食の絆を育む会 梶川 菜々実 氏

○ 意見交換 (15:45～16:30)

基調講演、事例報告でご登壇いただきました皆様とご参加者との間で、教育旅行の受入について意見交換をいたします。この機会に、教育旅行の受入に係る疑問や不安に思う点などについて多くの方々と意見交換することで、道東地域の教育旅行受入のさらなる推進に繋がっていきたいと考えております。

○ 基調講演（13:40～14:40）「私が考える教育旅行を受け入れる効果と意義」



黒田 栄 継 氏 NPO法人食の絆を育む会 理事

[プロフィール]

北海道河西郡芽室町生まれ
愛媛大学を卒業後、家業を継ぎ農業に従事
北海道農協青年部協議会会長、2011年全国農協青年組織協議会会長などを歴任
現芽室町議会議員

[教育旅行との関わり]

黒田農場4代目として芽室町で営農していく中で、消費者と生産者との距離を痛感。
多くの方に「農業」「農村」の営みを知ってもらおう活動の一環として、平成23年より
教育旅行の受入を開始。
現在も、農業の傍ら農村活性化、地域活性化のための様々な取組に尽力。

参加申込書

○メール送信先 : nakano.yousuke@pref.hokkaido.lg.jp

○FAX送信先 : 0152-44-0240

○北海道オホーツク総合振興局産業振興部農務課 担当: 中野 陽介

申込締切 令和2年1月31日(金)

◆所属・メアド等、下欄に記入の上、メール or FAXにて上記宛先までお送り下さい。

※市町村などで管内の出席者をとりまとめていただける場合は、任意様式でメールにて提出してください。

氏名	TEL	E-mail	職業またはお勤め先

【ご質問の受付】教育旅行受入に関しまして、疑問点や講師陣にお聞きしたいことがあればご自由にご記入ください。（当日の意見交換の際、テーマに採用する場合があります。）

お問い合わせ先

北海道オホーツク総合振興局産業振興部農務課

担当: 中野 陽介(ナカノ ヨウスケ) E-mail: nakano.yousuke@pref.hokkaido.lg.jp TEL: 0152-41-0780

北海道農政部農村振興局農村設計課

担当: 新名 政宏(シンナ マサヒロ) E-mail: shinna.masahiro@pref.hokkaido.lg.jp TEL: 011-206-6490